

名古屋大学情報基盤センター教員（助教） 公募要領

1	募 集 件 名	助教の公募	
2	所 属	名古屋大学情報基盤センター 大規模計算支援環境研究部門	
3	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>（雇入れ直後）</p> <p>名古屋大学情報基盤センター（以下本センター）ではデータ融合に基づいた研究体制の整備のため、データ駆動型科学に基づいた教育・研究体制および、それを支える高度な情報環境の整備を行う予定です。その役割を果たすべく、10年先を見据えたデータ駆動型科学とAI活用研究を推進するため、データの「収穫」「連携」「流通」およびその「価値」に焦点を当てた研究開発を行い、学内外におけるデータの利活用の研究ができる人材を公募します。</p> <p>また本センターは、文部科学省ネットワーク型共同利用・共同研究拠点（共共拠点）であり、学際共同研究推進を行っています。本公募では、データ駆動科学・AI活用に関する学際研究を推進できる方を公募します。加えて共共拠点の学際共同研究を推進するほか、共共拠点のスーパーコンピュータ群（mdx等のデータ利活用基盤、および共共拠点を構成する8機関が有する多様な大規模計算機資源群）の利活用と共同研究を行います。</p> <p>高性能計算(HPC)の観点から以下の研究等ができる人材を募集します。</p> <p>(1)異なるシステムやプラットフォーム間でデータを相互に活用できるように統合・接続する技術により、分野を越えたデータの一貫した利活用を行う研究</p> <p>(2)共通となるデータやツールにより効率的に研究成果を共有できるようにするだけでなく、領域基盤モデル（生成AIモデル等）を構築し、学内外の研究者がこれを活用できるようにする研究</p> <p>(3)大規模データの連携・生成・流通に関する研究</p> <p>(4)計算科学、データ駆動型処理、および大容量低遅延ネットワークを前提としたデータ駆動型科学に関する研究</p> <p>(5)機械学習向けHPCに関する研究。機械学習向け大規模分散HPC（GPUコンピューティング）の研究</p> <p>(6)共共拠点に関連する計算資源運用の研究、および、学際共同研究と研究支援</p> <p>(7)関連する大学院および学部における、講義、演習、セミナーおよび研究指導の補助</p> <p>（変更の範囲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構が指定する業務 	
		<p>[勤務地]</p> <p>（雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区</p> <p>（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p>	
		<p>[募集人員] 助教・1名</p>	
		<p>[着任時期] 2025年4月1日（予定）</p>	
4	募 集 研 究 分 野	大分類	情報通信
		小分類	高性能計算

5	勤務形態	<p>常勤（任期付）</p> <p>契約期間：期間の定めあり（採用日から4年間）</p> <p>契約の更新可能性：1回に限り任期2年の再任の可能性あり</p> <p>通算契約期間：6年を上限とする</p>
6	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士学位を有している者、または、着任までに取得見込みの者 ・データ駆動型科学とAI、高性能計算、GPUコンピューティングなど、上記の募集内容に関する研究開発の経験がある者
7	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。
8	応募期間	2025年1月10日～2025年2月9日
9	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 履歴書（別紙様式） 2. 研究業績リスト（別紙様式） 3. 主要論文の別刷（印刷中及び掲載可を含む） 4. 社会貢献、学会活動、科学研究費補助金等の外部資金獲得、特許等の実績 5. これまでの研究内容と教育経験、およびデータ駆動型科学に基づいた研究に関する抱負（A4判2枚程度） 6. 広い意味でのデータ駆動型科学に関連する学際共同研究に携わった実績や経験（該当する場合、A4判1枚程度） 7. 応募者の経歴等について照会可能な方2名の氏名と連絡先 8. 推薦書 9. 類型該当性の自己申告書 10. その他、本教員選考の参考となる資料があれば随意添付可能 <p>以上の書類を、応募期間内（必着）に以下へ郵送、もしくは、リンク先フォームに示されているアップロードサイトへファイルをアップロードしてください。</p> <p>※ 1. 2. 9. の様式は、以下からダウンロードしてください https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/nNN5AFa33CdMxnF</p> <p>※ 3. から8. および10. の様式は任意です</p> <p>提出先： <郵送> 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 東海国立大学機構情報環境部情報企画課総務グループ <電子データ> https://forms.office.com/r/b8brNASDt2</p>



問合せ先：

名古屋大学情報基盤センター長 森 健策

名古屋大学情報基盤センター教授 片桐 孝洋

電話：052-789-4352

E-mail：soumu_icts@t.mail.nagoya-u.ac.jp

[選考内容（選考方法、採否の決定）]

- ・書類選考の上、面接を実施。
- ・面接実施者については、メールで連絡を行います。

10 そ の 他

- ・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。
- ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。
- ・面接に要する交通費は支給しません。
- ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。